



五弁の花

「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」

「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっている

発行所/兵庫県看護連盟
TEL.078-382-3150
責任者/ 服部 玲子



辰鼓楼



但馬の夏



城崎マリワールド



余部鉄橋



出石城



玄武洞

目次

◆ご挨拶

服部 玲子 (兵庫県看護連盟会長)
大島 敏子 (日本看護連盟会長)
成田 康子 (兵庫県看護協会会長)
たかがい 恵美子 参議院議員
石田 まさひろ 参議院議員
あべ 俊子 衆議院議員
木村 やよい 衆議院議員

◆兵庫県看護連盟
60周年記念講演・通常総会報告
◆新役員・支部長紹介

Nursing now

看護の力で健康な社会を！

「新体制のスタートに寄せて」

兵庫県看護連盟
会長 服部 玲子



令和3年度、兵庫県看護連盟会長として選出されました服部玲子です。先輩会長の今までの足跡を受け継ぎ、会員の皆様方のご支援、またお叱りを受け止めながら連盟活動を進めてまいりたいと思います。

6月19日には令和3年度通常総会と創立60周年記念講演を開催いたしました。総会は昨年同様、縮小して開催し、特例として会員の皆様に委任状をお願いいたしました。4,995名のご協力をいただき、審議事項もご賛同をいただき、無事、終えることができました。ご協力いただきありがとうございました。（4月末現在会員数：5,367名）

また新役員のご承認もいただき令和3年度のスタートにふさわしい新体制の強力な役員・支部長メンバーがそろいました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

60周年記念講演では講師の石田昌宏参議院議員から保助看法が制定されて以来の看護制度の内容にかかわる改正の数々の説明を詳しく話していただきました。

さて、皆様のお手元には、兵庫県看護連盟通常総会后、「看護政策実現10年のあゆみ」とした創立60周年記念誌をお届けしたところです。

表紙は地場産業を盛り込んだ「五国（兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五国からなる）ブランド」をふんだんに紹介しております。

記念誌をお読みいただき皆様からのご意見をお寄せいただき、これからも以下の活動を中心として皆様とともに力強く歩んでまいります。今後ともご理解のほどどうぞよろしくお願いいたします。

看護連盟綱領

国民・県民の
健康等福祉の向上

看護制度の改革と
労働条件の改善

（綱領は指針と同じく看護職のよりどころ！
組織運営に必要な最も大切なもの）

看護連盟の主な活動

- ① 組織の強化・会員増に関する活動
- ② 看護職の政治力強化に関する活動
（看護協会の看護政策を達成するための
政治団体としての活動）
- ③ 看護職の国及び地方政界進出と支援に関する活動
- ④ 広報に関する活動
- ⑤ その他



「兵庫県看護連盟通常総会に寄せて」

日本看護連盟 会長 大島 敏子



令和3年度兵庫県看護連盟総会の開催にあたりまして一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

本来であれば、兵庫県ご出身の国会議員の先生方、県会議員、市議会議員の先生方など、多数のご来賓の皆様のご臨席をいただくところですが、新型コロナウイルス感染症対策として、通常総会の規模を縮小したり、オンラインで開催されるとかかっています。皆さまのご配慮と並々ならぬご対応に感謝申し上げます。

また、日々、過酷な臨床現場における皆さまのご活躍に、重ねて敬意を表すると共に、兵庫県看護連盟の組織の力強さを実感させていただき、大変うれしく思います。

兵庫県連盟会長様をはじめ、役員、会員の皆様には、日頃から日本看護連盟の活動をしっかり支えていただき、心から感謝申し上げます。

日本看護連盟は、昭和34年の創立以来、看護職の国会議員を国政の場に送り続け、さまざまな看護政策の実現に取り組んでまいりました。現在、衆参両議院に、看護職を代表する国会議員をそれぞれ2名、合計4名の国会議員を選出しております。

現在、あべ俊子衆議院議員は、外務委員長、自民党行政改革推進副本部長など、たかがい恵美子参議院議員は、文教科学委員会、自民党政務調査会副会長などとして、石田まさひろ参議院議員は、厚生労働委員会筆頭理事、自民党参議院国会対策委員会副委員長など、木村やよい衆議院議員は、総務委員会、厚生労働委員会などで、看護政策はもちろんのこと、幅広い領域で活躍しております。4人の看護職国会議員が看護職としての使命・役割を發揮し、国民の誰もが望む社会保障の実現と充実に向け取り組むときであると強く認識しております。

日本看護連盟としましては、4名の国会議員の先生方に、今後も継続してさらなる躍進を期待して、しっかり支援・協力してまいります。

さて、本年の日本看護連盟通常総会では、来年夏の第26回参議院選挙を控え、組織代表の候補予定者を決議するために準備を進めております。少子高齢社会を迎えた今、資質の高い看護職を十分に確保して行くことが不可欠であり、より良い看護政策の実現のためには、国政の場に私たちの代表を送り続けることが、ことのほか重要であると認識しております。

看護職が国民、県民の皆様の期待にしっかり応えていくためには、看護職としてのプライドをもって、笑顔で明るく元気に働き続けることが重要です。

日本看護連盟は、日本看護協会と力を合わせ、看護の質保証のための看護教育・研修の充実、看護職の労働環境の改善・充実等全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様、ご来賓の皆様のさらなるご活躍とご健勝、兵庫県看護連盟のますますのご発展を祈念し、祝辞とさせていただきます。

兵庫県看護協会 会長 成田 康子



兵庫県看護連盟設立60周年、令和3年度兵庫県看護連盟通常総会開催、おめでとうございます。

昨年3月に兵庫県で新型コロナウイルスの感染が確認され、その間に2回の緊急事態宣言を経験しました。そして今、また3度目の緊急事態宣言が出されています。

この間、先の見えない新型コロナウイルスの対応に、日夜ご尽力いただいています連盟役員・会員の皆様に心より敬意と感謝の意を申し上げます。

昨年3月の新型コロナウイルス感染拡大時から、兵庫県看護連盟と兵庫県看護協会は、現場の声を拾い上げ何が課題か見極め、PPEの不足、看護職やその家族への誹謗中傷、厳しい勤務環境等を県や神戸市に対し8回要望書を出してまいりました。

このように兵庫県看護連盟と兵庫県看護協会は、常にお互いに情報交換しながら、兵庫県下で働く看護職が安全で安心して働けることを目指して協働して活動をしています。

そして、このような関係性は、60年前から歴代会長を通して継続され、今につながっており、今後も継続していかなければならないと思っています。

さて、今年度兵庫県看護協会は、令和2年度と同じ5つの重点方策①時代にニーズに対応できる看護職の人材育成、②地域包括ケアにおける看護提供体制の構築・推進、③看護職が健康で安全に働き続けられる環境づくりの推進、④災害等健康危機管理体制の整備、⑤組織力の強化を掲げて取り組んでまいります。

また、令和2年度には、「兵庫県看護協会活動の2040年のあり方」について、有識者を交えて検討を行い方向性をまとめました。

2040年に向け、兵庫県看護協会が目指す看護は、「時空を超えて創造する、つなぐ・つながる看護」

そして、**県民の誰もが自らの生き方を選択でき、どんな状況であっても心から幸せを実感できる生き方を支える看護**

この目指す看護を看護職と県民が共有し共に実現していきたいと思っています。

2040年を見据え、今年度の重点方策の達成に向けてご指導・ご支援をお願いします。

最後になりましたが、会員の皆様の更なるご活躍と、兵庫県看護連盟が70周年に向けて力強く第一歩を踏み出されることをお祈り申し上げます。



参議院議員 たかがい 恵美子

青葉まばゆい候、令和3年度通常総会が無事に開催されますことをまずお喜び申し上げます。長引く感染症流行への対応で、いのちの最前線に立つ看護職にとっては心身ともに苦悩の尽きない毎が続いております。

そうしたなか、強い使命感を保ち、根気強く人々に寄り添いお支えいただいておりますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

私も参議院議員の一人として、皆様とともに歩む政治活動も早や11年を数えます。看護基礎教育の改革、権限拡大と働き方改革、母性健康管理とこども家庭支援の拡充、地域における看取り体制の整備と訪問看護の基盤強化、学校ナースの身分保証と活躍促進、現下の感染症対策など、看護職が飛躍するために取り組むべき政策課題は山積しておりますが、多くの先輩や同僚議員のご指導をいただきながら、お陰様でつつがなく政務に精励させていただいております。

現在は党政務調査会副会長として厚生労働分野の政策、文教科スポーツ文化芸術分野の政策立案を担当し、女性政策、災害対応等に深く関わらせていただいております。また、新型コロナウイルス感染症対策本部副本部長として、感染症有事におけるガバナンス体制の整備構築やワクチン戦略の企画推進等、広く対策に携わっております。菅政権の進めるデジタル化推進と規制緩和、こども若者未来本部の議論も進み、まもなく来年度に向けた大きな政策ビジョンをお示しできるところまで来ました。

専門職として臨床、地域保健、教育研究、国際保健、中央省庁でそれぞれ培ってきた豊富な現場経験と、野党だった自民党の新人議員として東日本大震災の国難を乗り越え、今日まで苦難をともにしてきた同志の皆様との政治的信頼と実績を誇りとして、これからも清廉潔白を貫き、暗闇に看護の温もりを灯す努力を続ける所存です。

最後になりましたが、兵庫県看護連盟のさらなるご発展と、本日ご参集の皆様のみますのご健勝をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



衆議院議員 あべ 俊子

2021年度 兵庫県看護連盟通常総会のご開催をお祝い申し上げます。

昨年末からの新型コロナウイルス感染症への対応、迅速なワクチン接種へのご協力に対し、看護職の皆さまに、大変なご尽力をいただいております。

医療者としての使命感のもとに患者のいのちを守りながら、同時に、ご自身と家族の「いのち・くらし」を守る皆さまのご負担について、大変心苦しく思っております。

本来であれば、本日は、大勢の関係者の皆さまがご参集され、日々の看護と看護政策について、活発な議論を交わされていたことと思います。例年とは異なる総会の形に、会員の皆さまも大変残念に思われていると拝察します。

いつの時も、現場からの声が、政策立案の基本であります。貴県の状況を、ぜひ大きな声として取りまとめ、お聞かせいただければと存じます。

最後になりましたが、本日ご参集の皆さまのご健勝と、貴連盟のみますのご発展を祈念いたしまして、私からのメッセージとさせていただきます。



参議院議員 石田 まさひろ

兵庫県看護連盟通常総会が開催されることを、大変嬉しく思います。そして国民の命と健康を守るために、力を尽くされている看護職の仲間のさまに、心より感謝と敬意を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、国民の生活が大きく変わる中、生活の基盤である健康を支えている看護職においては、これまで以上に社会から大きな期待を寄せられています。ご負担と制限のある医療現場では、多くの困難に直面されていると思います。しかし私たちがこれまで培ってきた智慧と技術を最大に活かし、安心して暮らせる社会を取り戻していきましょう。

未曾有の事態を必ずや乗り越え、新しい未来に向かって共に進んでいくためにも、貴連盟と手を携えながら私も力を尽くして参ります。看護政策の実現と看護職が誇りをもって看護を行えるよう、国政の場で全力で活動して参る次第です。貴連盟の益々の発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



衆議院議員 木村 やよい

令和3年度兵庫県看護連盟通常総会のご開催を心よりお慶び申し上げます。皆さまにおかれましては、日頃より看護の現場から政治を変えるためにご活動頂き、心より敬意と感謝を表します。

また、新型コロナウイルスと闘い、現場で地域の医療と健康福祉をお守りくださっている看護職の仲間たちを誇りに思いません。

私は、2014年12月に政界へお送りいただきました。看護連盟会員の皆さまや、諸先輩議員のお支えによって、今年で7年目となりますが、看護と看護職の皆さまのために議員バッジをつけて仕事をさせてもらっているとの思いを忘れたことはありません。

ワクチンの接種も進んでいます。スムーズに接種が広がり、このパンデミックを収束できるよう、関係各位と意思の疎通をはかりながら、汗をかいてまいります。

速やかに皆さまの健康と安心を取り戻し、これからもこれまでと同様に、現場の最前線で兵庫県の医療・健康を支えておられる皆さまが、疲弊せず生き生きと仕事をし、働き続けられる職場づくりの前進に、力を尽くしてまいります。

結びにあたり、兵庫県看護連盟の益々のご発展と、会員の皆さまの益々のご健勝、ご多幸、新型コロナウイルス感染症の1日も早い収束をお祈り申し上げます。

令和3年度兵庫県看護連盟 創立60周年記念講演・通常総会

日 時 : 令和3年6月19日 (土) 13:00~16:00
 会 場 : ラッセホール
 当日参加者数 : 74名 (会員 36名、議長 2名、役員・支部長 36名)
 委任状 : 5,004名 (4月末日現在会員数 : 5,367名)

令和3年度通常総会は、昨年同様新型コロナウイルスの感染拡大が懸念された為、参加人数、時間を縮小し開催しました。ご出席頂くべきご来賓の方々からは、温かい祝辞や激励のメッセージを頂きました。

議事進行はスムーズに行われ、報告事項、審議事項、規約改正も可決成立しました。新役員、支部長も承認され服部新会長と共に組織強化に向け取り組んでいくことになりました。皆様のご協力の基、無事終了しました。

プログラム

- 12:30 開 場
 オリエンテーション
- 13:00 60周年記念講演 (ビデオメッセージ30分)
 講 師 : 参議院議員 石田まさひろ
- 13:40 国政報告 (ビデオメッセージ30分)
 講 師 : 参議院議員 たかがい恵美子
- 14:20 ~ 休 憩 ~
- 14:30 開 会
 物故会員への黙祷
 あいさつ 兵庫県看護連盟会長
 来賓祝辞 (ビデオメッセージ) 祝電披露
 永年会員感謝状贈呈
 議長回選出
 議 事
 報告事項 1. 令和2年度通常総会報告
 2. 令和2年度日本看護連盟会議報告
 3. 令和2年度役員会報告
 4. 令和2年度活動報告・支部活動報告
 5. 令和2年度決算報告
 6. 令和2年度監査報告
- 審議事項
 第1号議案 令和3年度スローガン (案)
 第2号議案 令和3年度活動計画 (案) 支部活動計画 (案)
 第3号議案 令和3年度予算 (案)
 第4号議案 兵庫県看護連盟規約改正 (案)
 第5号議案 選挙対策 (案)
 第6号議案 令和3年度役員選出 (案)
 新役員紹介・退任役員あいさつ 綱領宣言
- 16:30 閉 会



受付の様子



審議の様子



退任役員の皆様
 ~お疲れ様でした~



新役員の皆様
 ~よろしく願い致します~



永年会員表彰者の皆様



綱領宣言



兵庫県看護連盟創立60周年記念講演を聞いて

兵庫県看護連盟創立60周年記念講演が、令和3年度兵庫県看護連盟通常総会に先立って開催されました。昨年度COVID-19感染症の蔓延で延期になり、待ちに待たれた記念行事でした。感染防止の観点から、ビデオメッセージを使つての講演です。

舞台正面に設置されたスクリーンに大写しとなった石田まさひろ参議院議員の暖かい笑顔と柔らかな口調で講演が始まりました。「創立60周年記念誌看護政策実現10年のあゆみ」の中の「ご存じですか？看護の未来を作ってきた歴史」～国政に**看護職代表**を送った主な成果～に従って、看護の歴史、私たちの活動のあゆみ、歴代議員の功績を分かりやすく説明されました。穏やかな中にも頼もしく力強い語り口が参加者を捉え、語り掛けに頷く姿を多数見ることができました。様々な政策提言とその法制化のあゆみが、今日の看護の質の向上や処遇の改善につながっていること、これからの活動の必要性を十分に共有することができた講演でした。

ビデオメッセージとしてホームページにはアップ出来ませんので後ほど、DVDにて希望の支部に配布いたします。

石田議員は、最後に「これから変わること」として講演を締めくくられました。これから変わることは「数から質への転換」です。高齢化と医療の高度化が進むことによって業務量が増大し、少子化はコロナ禍で促進されています。国民への負担で成り立つ医療費を抑えて、ケアの質を向上させるには、数から質への転換が求められます。様々な技術の活用もその一つであり、看護に「創意工夫」が必要となるのです。力強い提案と祝意を示され、講演は盛況に終了しました。



国政報告を聞いて



令和3年度兵庫県看護連盟通常総会の開会、議事に先立って、たかがい恵美子参議院議員による国政報告が行われました。総会開催の縮小に伴うビデオメッセージによる報告でした。

まず、COVID-19感染症に対応して日々活躍し、常に緊張の中にある看護職に敬意と感謝が述べられました。昭和から現在に至る60年は、まさに看護の黎明期であり、後半の30年が現在の看護を造ったと言えます。人材確保法が私たちを変えたのです。看護大学がほぼ無かった時代から大学院が全国に展開するまで、一人ひとりの努力が看護の改革に繋がっています。

Nursing Nowの政治的な取り組みについても詳しいお話をいただきました。

「振り返ると、COVID-19感染症拡大は、辛い1年半でしたが、私たちは、暗闇に看護のぬくもりをもたらす存在であろうと思います。看護の役割拡大と教育、それらの活躍の場面は人々の中にまだ浸透されず、地域の隅々で活躍する存在であってもふさわしい評価・報酬には至っていません。技術に見合った評価の獲得を目指します。今後も女性を支える政策を展開し、女性の健康包括ケアの確立を推進します。また、看護教育における実習やケアのオンライン化、カンファレンスのオンライン化等を促進し、各学校にITシステムを配置していきたいと考えます。また、こども庁を使ってひとりひとりの命を大切に、令和世代の未来に希望が持てる政策を実現いたします。」と決意を述べられ報告をまとめられました。

報告者：阪神南幹事 平川 弘美

令和3年度活動計画

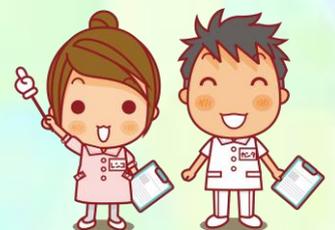
重点方針 1.みえる活動 2.行動する会員 3.確かな組織づくり

下線部分は新規事業

目的	目 標	方 針	活 動
政治力・政策実現力の強化	1.看護職国会議員の選出・支援	1)第26回参議院議員選挙における組織内候補予定者を伝え広める	1)-(1) <u>日本看護連盟の選挙体制と連動し、候補予定者の名前を会員に周知する</u> -(2) <u>研修会、三二集会、施設訪問を看護協会と連携し実施する</u>
		2) 看護職国会議員の確保	2)-(1) 4人の国会議員の名前と活動状況を周知する -(2) インターネットを活用して各議員の活動を周知し、知名度を上げる
		3) <u>公職選挙法の順守</u>	3)-(1) 政治活動に係る法令順守の徹底を図るための研修を企画する -(2) <u>「参議院選挙実戦の手引き」を活用し会員の信頼に応えられるコンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する</u>
	2.看護政策の実現	1)主体的な政策実現力の強化	1)-(1) 看護管理者・看護教育者研修を実施して連携を密にする -(2) 近畿ブロック協議会看護管理者等政策セミナーに参加して連携を密にする -(3) 県選出の国会議員、県議員の政策説明会・国政報告会に参加して連携を密にする
		2)「現場の声」の把握と改善に向けた要望書の提出	2)-(1) 研修会アンケートで「現場の声」を集約し要望書につなげる -(2) 看護職国会議員との交流で、直接現場の声を届ける -(3) 兵庫県議会議員「看護を支援する議員の会」のメンバーと連盟役員・支部長が連携して選挙区ごとに連携を密にする -(4) 看護現場の視察を通じ看護・医療・介護環境の理解を深める
		3)看護政策実現に向けて看護協会と連携	3)-(1) 看護政策実現のため兵庫県看護協会理事、連盟役員との合同会議を開催する -(2) 看護政策実現のため兵庫県看護協会と連携して国・県・市に対して要望書を提出する -(3) 看護政策実現のため協会・連盟の会員による合同研修会を開催する
		4) <u>新型コロナウイルス感染対策政策の推進</u>	4)-(1) 看護協会と協力し、感染対策に関する現状を「現場の声」や施設訪問、諸会議での意見交換の中で把握し看護職員を含む国会議員や兵庫県議会議員「看護を支援する議員の会」、「看護を支援する神戸市会議員の会」、行政等に情報提供をする -(2) <u>政策への成果を、看護協会と協力し、会員に知らせ必要に応じて、会員や看護職への支援策を実施する</u>
		5) 医療・看護・介護系関係団体と連携	5)-(1) 医療系(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)・介護系の団体との連携を図る
	3.「看護を支援する県会・市会議員・看護職地方議員」、行政等との連携	1)兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との連携強化	1)-(1) 看護連盟と兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との交流の場を持つ -(2) 兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団の「看護を支援する議員の会」のメンバーに看護政策の必要性の理解を図る -(3) 看護政策に理解を示す兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団を支援する選挙区別体制を強化する
		2)地方議会(県会・市会)・行政等との情報を交流	2)-(1) 県・市議会、行政等に要望書を提出する -(2) 県・市行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する -(3) 看護政策実現のために県・市議会、行政等へ働きかける
		3)看護職地方議員との連携強化と支援	3)-(1) 地方議員として活躍している会員との連携を取る
	4.中長期的視点に立ち議員候補者の人材を育成する	1)地方議員候補者などの人材育成	1)-(1) <u>自民党県連主催「ひょうご政治大学院塾生」に推薦する</u>
		2)政治アカデミー卒業生の積極的活用(近畿圏内の卒業生を含む)	2)-(1) <u>近畿ブロック内の若手会員研修講師の依頼と交流を支援する</u>
		3)若手会員の主体的活動を支援	3)-(1) 青年部が計画する活動と研修プログラムを支援する -(2) <u>地方議員の応援実績を把握し連携を強化する</u>

目的	目標	方針	活動
組織力の強化・拡大	1.看護連盟・看護協会の連携・協働のさらなる推進	1)協会との連携強化	1)-(1) 兵庫県看護連盟三役と兵庫県看護協会会長等の定期的な話し合いの場を設け、有機的な連携・協働の在り方や状況を把握し、課題を整理する -(2) 兵庫県看護協会の各種の研修、会員会などの機会をとらえて、看護連盟の歴史を伝え、施策や事業を推進する看護協会と政治活動をする看護連盟との連携の重要性を説明する
		2.組織及び支部組織の強化と活動の周知徹底	1)組織の規約に基づいた効果的な運営
	2)財政の健全化と適正化		2)-(1) 経費の削減に努め、連盟活動の活性化を図る -(2) 予算の範囲内での活動を定期的に監査・評価する
	3)主体的支部活動の支援と情報の共有化		3)-(1) 支部役員会や支部の研修などで連盟活動を説明する機会を持つ -(2) 基礎研修・続基礎研修を積極的に実施する(受講修了証発行) -(3) 支部内の新入会員研修の開催の機会と場を設ける -(4) 支部の活動をホームページにアップし会員にタイムリーに発信する
	4)自律した会員の育成を目指した研修の推進 研修計画は別紙参照		4)-(1) 未入会者及び連盟会員に対し連盟活動の理解を深め、選挙への参加と親しみやすい研修を企画する -(2) 新入会員・支部主催の基礎研修を継続して青年部が担当する -(3) 看護職国会議員のビデオメッセージを活用する -(4) 国会見学の目的を明らかにし、学びを深め、見学者からの情報発信をする(感想をホームページに載せる) -(5) 新任役員・新任支部長・新任支部役員(施設支部を含む)研修を企画し、組織図と組織体制、支部における活動についての理解を深める
	5)支部役員・リーダーの意識強化		5)-(1) 各支部会員のモチベーションを高める -(2) 役割が発揮できるリーダーの育成を支援する -(3) 各支部において県会議員・市会議員との定期的な会合を設け交流を深める
	3.会員数の増加と会員の育成	1)2021年度の会員目標数の設定と目標管理 (1)正会員・特別会員	1)-(1) 2021年度は*直近の最多連盟会員数を目標とする(正会員・特別会員の合計6,606人以上) 参考(*2015年度:平成27年度日本看護連盟会員数:204,744人、兵庫県同年度6,606人) 正会員・特別会員数を5,941名(2020年度)から665名増やす(合計6,606名) -(2) 看護職賛助会員を21名(2020年度)から7名増やす(合計28名) -(3) 一般賛助会員を35名(2020年度)から181名増やす(合計216名) -(4) 学生会員を増やす -(5) 看護協会開催の研修で未入会会員の入会を促進する -(6) 公立病院や看護系大学の会員増に向けて看護協会と検討する -(7) 医療機関以外の施設で働く看護職員 -(8) 未加入施設の訪問
		2) 支部活動を踏まえた会員増の目標管理	2)-(1) 目標管理のスケジュール 7月:前年度から引き継いだ「会員増の重点取り組み計画」を共有する(支部意見を踏まえる) 10月末:取り組みの中間評価(支部活動評価を踏まえて)12月:各支部発表・情報交換・評価 2月末:最終評価、次年度への取り組み課題を明確にし、計画を立案する
		3) 退会者を防止	3)-(1) 産休・育休者に連盟会員の継続を働きかける -(2) 定年退職者に特別会員として変更を依頼する
		4)看護管理者・教育者の意識強化	4)-(1) 近畿ブロック看護管理者等政策セミナーへの参加を促す -(2) 看護協会理事と連盟役員の間合議を開催する -(3) 協会合同の「管理者および施設代表者研修として看護政策者研修」を企画する
		5)若手会員・男性会員の活性化	5)-(1) 若手活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる -(2) 県内のポリナビワークショップを活性化する
		6)OB活動の活性化	6)-(1) OB活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる -(2) OB会員が若手会員と交流できる場を設ける

目的	目 標	方 針	活 動
組織力の強化・拡大	4.他団体との連携・協働のさらなる推進	1)看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)との連携強化・交流の促進 2)支援団体との交流の促進(兵庫県歯科技工士会など) 3)支援企業との交流の促進 4)看護系教育機関との交流の促進	1)-(1) 看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)と看護政策について話し合いの機会を設ける -(2) 看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)の総会や役員会に出席させてもらい、交流の機会を持つ 2)-(1) 支援団体を訪問し、研修を通じた交流の機会を増やし、政策実現につなげる 3)-(1) 支援企業を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる 4)-(1) 看護系教育機関を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる
	5.広報活動の強化・充実	1)会員に向けた広報活動の充実・強化 2)ナーシングナウキャンペーンの推進 3)選挙活動に有効なインターネット広報ツールの活用	1)-(1) 機関誌「五弁の花」以外にニュースレター「NEWS Hyogo」を発行により、情報提供の継続・充実を図る -(2) ホームページを活用したタイムリーな情報提供を行う(特に研修案内・感想・支部・青年部の活動内容) -(3) ホームページのアクセス数の推移を把握し、公表する 2)-(1) 看護の日・看護週間にちなんだ日本看護連盟事業「地方議員の看護体験」を実施し体験・感想をホームページに掲載する -(2) ナーシングナウキャンペーンの公式ホームページを掲載する -(3) 看護協会と連携し、広報グッズ(ピンバッジ、ボールペン、ばんそうこう、クリアファイル、ハンカチ、ウエットティッシュ、ポストイット、うちわ、ポリエチレンバッグなど)などの効率的な活用を図る 3)-(1) 青年部を中心とした効果的なSNSの活用を図る
会員の福祉の充実	1.災害への対応	1)災害発生時の支援	1)-(1) 災害発生地へ支援する -(2) 被災地の現場の声を国会議員に伝える
	2.慶弔への対応	2)兵庫県看護連盟の規約に基づき対応	2)-(1) 看護連盟名誉会員・叙勲等受章者等への対応を行う -(2) 兵庫県看護連盟永年会員表彰者への対応を行う -(3) 物故者への対応を行う -(4) 慶弔等への対応を行う
	3.諸問題への対応	3)政治活動上の諸問題に対応	3)-(1) 連盟会員の安全を優先し、諸般の疑問、問題には専門家を活用する -(2) 日本看護連盟や関係機関との連携を密にし、政治活動・選挙運動のための情報交換を行う -(3) 必要時、研修会を開催する



令和3年度 予算

自 令和3・4・1
至 令和4・3・31

【収入の部】

単位：円

項目	令和3年度予算案	備考	令和2年度決算額
会費	21,115,000	正会員・特別会員@3000×7000名 賛助会員：看護職 3000×30名/ 一般 @500×50名	17,903,500
預金利子	1,000		77
助成金	19,000,000	還元金@500×会員数/本部主催各会議・ 研修会旅費助成/県主催研修会助成/事務助成 / その他	15,856,020
広告料	200,000		200,000
雑収入	0		2,500,000
前年度繰越金	7,994,995		705,720
総計	48,310,995		37,165,317

【支出の部】

項目	令和3年度予算案	備考	令和2年度決算額
I 会議費	5,100,000		2,731,318
総会費	1,500,000	総会・要綱印刷・その他経費	782,948
代議員会費	800,000	代議員会・日本看護連盟総会代議員等出席経費	215,210
役員会費	2,500,000	役員会/支部長合同会議費	1,541,360
諸会議費	300,000	臨時会議・監査	191,800
II 事業費	24,400,000		16,708,580
組織活動費	15,800,000	日本看護連盟総会及び各種会議役員等出席経費/ O B ・ポリナ ジ合同交流会/役員活動費等/ 新年互礼会/県議会議員との各種 会合/ 議員セミナー/役員活動費等	14,473,144
機関紙発行費	2,000,000	機関紙「五弁の花」年2回・NEWS Hyogo年5回	1,403,650
研修費	2,000,000		117,071
渉外費	300,000		128,066
支部助成金	4,300,000	@300×支部会員数 支部運営費 @100,000×支部数 支部活動助成	586,649
III 運営維持費	18,200,000		9,730,424
人件費	4,200,000		2,778,589
需給費	14,000,000	事務所室料・プロジェクター購入・電話機購入・リモートに 関する備品購入・60周年記念誌発行費・規約印刷代・維持 費・印刷代・送料・事務用品・その他	6,951,835
IV 予備費	610,995		0
総計	48,310,995		29,170,322

受賞おめでとうございます

兵庫県看護連盟永年会員表彰

船越 純子様 山田 繁代様
岡田 浩子様 加集 和喜子様



令和3年度 役員・支部長名簿

橙文字…新任役員・支部長

役職	氏名
会長	服部 玲子
副会長	桐月 順子
	清水 久美子
幹事長	藤田 泰代
幹事	西口 久代
監事	岡光 幸代
監事	平山 ミツヨ

支部	役職	氏名
神戸東部	幹事・神戸東部支部長	齊野 尚美
神戸中部	幹事・神戸中部支部長	井田 久留美
	神戸大学病院支部長	廣田 十一
	神戸百年記念記念病院支部長	清水 弘美
神戸西部	幹事	仁木 美枝子
	神戸西部支部長	松本 順子
東播	幹事・淡路支部長	船越 純子
	東播西部支部長	牛尾 麻紀
	明石支部長	徳永 真澄
北播	幹事	山本 陽子
	北播支部長	丸岡 洋子
	栄宏会支部長	三枝 弘典
西播	幹事	坂本 寿美子
	西播支部長	中野 美幸
	赤姫支部長	圓田 友美
	マリア支部長	中塚 真弓
但馬	幹事・但馬南支部長	古川 綾子
	但馬北支部長	小中 恵津子
OB	幹事・OB支部長	加集 和喜子
青年部	幹事・青年部委員長	岡山 堯憲

支部	役職	氏名
阪神南	幹事	平川 弘美
	阪神南支部長	清水 真由美
	兵庫医大支部長	溝渕 幸美
	明和病院支部長	片岡 尚美
	甲友会支部長	寺岡 由佳里
阪神北	幹事	角谷 智子
	阪神北支部長	山浦 昭子
	宝塚支部長	猪俣 サダ子
	協和会第1支部長	長尾 敏子
	協和会第2支部長	筒井 佳恵
	幹事・摂丹支部長	谷口 明枝
	兵庫医大ささやまキャンパス支部長	伊勢木 祐紀子

顧問

藤田 ひさる・絹巻 敏子・鈴垣 育子・去來川 節子・春江 ハル子

新役員・支部長紹介

幹事長 藤田 泰代

この度、幹事長の任務を仰せつかりました。具体的な業務の中も全く判らない新人です。不安でいっぱいですが、服部会長から「大丈夫、一緒にやってみましょう」言っただき、ホッとしています。

私は長年、看護師養成所で勤務していましたので、いつも講義時の「話のネタ」につながるようなものがないか探す癖がついています。だから何事でも、やってみたい、経験したくなります。

COVID-19が猛威を振るう中、「人、物、金」のどれもが重要なことを改めて思い知りました。補助金や慰労金は、公平に支給されたのでしょうか。マンパワーの不足とか、潜在看護師の活用についても、政策が動かない限りどうにもならなかったことです。

私たち自身の安全な生活を守り、安心して働けるようにするためには、政治の力を頼ることが重要な鍵でしょう。

諸先輩方のお力をお借りしつつ、服部会長の補佐が一日も早くできるようになるとともに、県内の看護職の皆様からのご協力が得られますよう、精一杯頑張っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



監事 平山 ミツヨ

この度、監事を拝命いたしました。先輩監事のご指導を受けながら、兵庫県看護連盟の運営が組織の規約に則って正確かつ適正に処理されているか厳正に監査してまいりたいと思います。与えられた役割を全うできるよう粛々と取り組んで行く所存です。ご協力のほど宜しくお願いいたします。



阪神南・明和病院支部長 片岡 尚実

これまで看護連盟の会員でありながら、積極的な活動が行えず過ぎてまいりました。今の研修制度や現場の環境があるのは、これまで諸先輩方が積み重ねて来てくださった成果のお陰です。そして未来をより良いものにするためには、看護職の代表を国政に送る必要があります。看護連盟の必要性や活動への理解を、病棟連絡員と共に広めていけるよう活動していきたいと思ひます。



阪神北・協和会第一支部長 長尾 敏子

看護師が元気に安心して安全に働き続けられる為には労働環境や職場環境の整備が必要です。看護職の声を届けられる役割を担っていきたくと思ひます。また、看護職が連盟に興味を持ち理解し参加者が増えるように活動内容をタイムリーに情報伝達していきまひす。初心者ですが看護連盟会長はじめ、役員方々のご指導、ご支援を賜りながら精一杯努めさせていただきます。



阪神北・協和会第二支部長 筒井 佳恵

看護連盟について右も左もわからないままで、西支部長の後任を、うまく引き継げるか不安で一杯ですが、コロナ禍での連盟活動をどう行ひるか、連盟会員の普及活動をどう行ひていくか諸先輩方のご支援を受けながら精一杯活動させていただきたいと思ひます。



神戸東部支部長（幹事兼任）齊野 尚美

昨年は、コロナ禍においてどのように活動していけばよいのか模索した1年でした。現場の声を国政に伝え続けることはもちろんのこと、どのように評価され、どのような処遇改善に繋がっていったのかをしっかりと会員の皆様へ伝えることが大切であると感じています。このことで、少しでも看護連盟に関心を持っていただき、看護連盟会員が増えることを期待しています。微力ではありますが、精いっぱい務めさせていただきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。



北播・栄宏会支部長 三枝 弘典

この大役をどのようにこなしていけばいいのかと、大きなプレッシャーと感ひながらも、いろんな方々との関りができるチャンスとも思っています。

この先、様々な未経験なことに遭遇するかとは思ひますが、諸先輩方の背中を見て精一杯ついていけるよう努力していきたくと思ひます。

微力ながらも、看護の改革に力を注げるように頑張っていきたいと思ひます。



OB支部長（幹事兼任）加集 和喜子

最近のニュースは、新型コロナウイルス感染症に関することで日夜明け暮れています。

さてこの度OB幹事（支部長兼任）を承りました。今やコロナ禍により一般市民の方々のナースへの認識度が高まっています。しかし、看護職の確保が大きな課題となり問題も多く見えてきています。我々会員の目標は一つです。会員を増やすこと。我々の声を政策実現に向け国政の場に届けるべき、若手から高齢会員が一丸となり、看護の未来への発展に繋げていくことです。

頑張りまひよう。

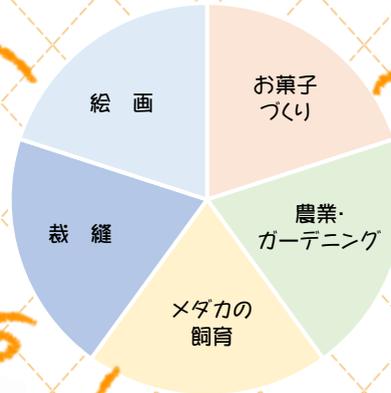


新事務所にお越しく下さい

看護連盟の事務所が新しく変わったことはご存じでしょうか？

昨年10月31日（土）、長年住み慣れた事務所から、兵庫県庁1号館北側にあたるイトーヨーギョー神戸ビルに移転し、7月で9カ月目を迎えます。ネット環境も整い、リモート会議やオンライン研修も可能なように準備を進めております。音楽が流れ、明るい環境の中、看護以外の話題も盛りだくさんです。看護職が交流できる広場をつくってまいります。是非、お気軽にお立ち寄りください。「友情」「信頼」「団結」の絆を深めてまいりたいとお待ちいたしております。

～ 交流の広場 ～



パステル画



お菓子づくり



手作りケーキ

裁縫



着物生地 の 袋

農業・ガーデニング



オクラの花

メダカの飼育



メダカ

グリーンネックレス



グリーンネックレス

● **所在地** 〒650-0004
兵庫県神戸市中央区中山手通5丁目1-3
(イトーヨーギョー神戸ビル3階)

● **アクセス** ・ 神戸市営地下鉄：県庁前駅西2番出口から北へ徒歩4分
・ JR：元町駅西口より北へ徒歩9分

趣味のコーナー

～ 有機野菜づくり ～



皆様お元気ですか？

コロナ禍の中、不要不急の外出自粛要請もあり、ストレスが溜まっているのではないのでしょうか？私のストレス解消は、おいしい野菜の収穫を目指して、今年も有機農業教室に参加し汗を流しています。

神戸大学名誉教授安田茂先生の指導を受け、「いい土作り、安全な野菜作り」「二度と母乳を農薬汚染させない」を掛け声にメンバー達と楽しい一時を過ごしています。

ウィズコロナ、地球温暖化防止のために、今世界は有機農業を推進しています。県下9箇所で開催していますので、興味のある方は参加して下さい。

幹事・但馬南支部長
古川 綾子



看護連盟会員を 募集中です。

引き続き



目標会員数
7,000人

あなたの入会が、看護連盟の大きな力になります
お友達にも声をかけ入会をすすめて下さい

ご入会をお待ちしています。

～2021年（令和3年度）の入会手続き受付中です～（入会期間:2021年4月1日～2022年3月31日）

連盟会員	<p>■ 正会員 会費 8,000円（年間） （日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円） ・公益社団法人日本看護協会会員の方</p>	賛助会員	<p>■ 看護職賛助会員（看護職の方） 会費 3,000円（県会費のみ・年間）</p>
	<p>■ 特別会員 会費 8,000円（年間） （日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円） ・正会員の経歴を有し、未就業で、公益社団法人日本看護協会会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。</p>		<p>■ 一般賛助会員 （家族、知人等の一般の方、看護連盟が推薦する団体） 会費 500円（年間） ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会して頂けます。ご家族、ご友人にも広く呼びかけ下さい。</p>
学生会員	<p>会費 無料 ・保健師・助産師・看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。 ご入会いただきました学生会員の方には、広報誌をお届けいたします。</p>		<p>学生会員 募集中!</p>

入会は随時受付けております。入会につきましては、兵庫県看護連盟までお気軽にお問い合わせ下さい。

東洋羽毛関西販売株式会社 神戸営業所 TEL : 0120-360420



かたくなに、ひたむきに、誇りを持って東洋羽毛は、精毛から縫製、仕上げのすべての工程において国内自社工場の「日本製」であることを守り続けます。

東洋羽毛グッズ



ビニールバッグ

編集後記

新型コロナウイルス感染の収束の見えない中ですが、兵庫県看護連盟は60周年を迎える事ができました。人生でいえば還暦です。次の10年を見据えて、新しいことに挑戦する一歩を踏み出しましょう。

広報委員会では新たな歩みを未来へのメッセージに会員の皆様へ発信してまいります。コロナ禍で活動が見えにくく困難な状況が続いていますが最前線で闘っている看護職の皆様とともに頑張りましょう！

（仁木・平川・竹中・山本・桐月）

